

# 中島 なおき 本人



**略歴** ●S47 11月生まれ ●埼玉栄高校普通科卒業 日本福祉教育専門学校社会教育学科卒業 ●児童福祉施設(3年) 社会福祉協議会(約10年)勤務 ●日本大学法学部(通信制)を働きながら卒業 ●H19、H23 市議会議員一般選挙連続当選 ●H26 羽生市長選挙にて次点落選 ●H27 市議会議員一般選挙にて3回目の当選(市議選史上最高得票) ●R元 市議会議員一般選挙 4回目の当選 ●R4 現職の市政運営に異を唱え、羽生市長選挙に再び立候補 前回より大幅に票差を縮めるも力及ばず惜敗 ●R5 市議会議員選挙で5回目の当選を果たす ●趣味: 洗車 家庭菜園 ジョギング 山登り



中島直樹 事務所 348-0071 羽生市南羽生4-17-2  
TEL 070-6488-4588 [japanist0422@live.jp](mailto:japanist0422@live.jp)

ブログ連日更新

中島なおき note

検索



白岡市長選挙 現職のふじい栄一郎候補を応援！出陣式だけでなく、選挙カーにも乗車。応援弁士としても参戦！打ち上げではマイクを持たずに地声で檄を飛ばす！



福祉健康まつりにて塩分測量に挑戦！



北埼玉医師会准看護学校 准看護学校 戴帽式に参列

※①インクルーシブ公園とは、障がいの有無や年齢性別などに関係なく遊べる公園のこと



ふじい候補の選挙事務所にて大野知事と



市政70周年式典控室にて高校の先輩でもある鴻巣の並木市長と



市政70周年式典にて友好都市フィリピン バギオ市の皆さんと



須影そば打ち交流会にて



※① 都市民生委員会にて三郷市のインクルーシブ公園整備を視察 羽生市に導入すべく、積極的に質問



12月定例会 一般質問 質問を遮る議長に挙手を続ける無言の抵抗

## 市政イオラ!! 情報!



●水道料金を値上げします。(R6年12月使用分から)



すいどう代 平成4年(1992年)の改定以来、32年ぶりの値上げです。平均改定率であるため、水道メーターの口径の大きさ、使用水量により改定率は異なりますが、平均22%ほどの値上げになります。



### ●予防接種健康被害救済制度について

感染症等の予防接種において、健康被害が生じ、厚生労働大臣に認定された場合には、予防接種法に基づく救済が受けられます。羽生市では新型コロナウイルス感染症の予防接種で7名の方が救済措置を受けています。まずは羽生市役所健康づくり推進課にご相談ください。

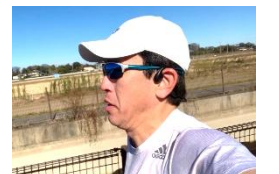
### ●公立の第2・第4・第6・第7保育所が廃止

永く、羽生市の子育て支援の拠点とした7か所の公立保育所。老朽化により平成23年度に第5(上岩瀬)保育所が廃止。今年度には第2(村君)、第4(三田ヶ谷)、第6(下新田)、第7(岩瀬)保育所を廃止。岩瀬地区に公立保育所「羽生市いわせ保育所」(4億6,000万円)を新設します。



### ●藍のまち羽生さわやかマラソン大会は3/9(日)

今年で42回目となる羽生市のマラソン大会。今年からハーフ(21km)を廃止。10km・5km・3km・小学生1km・親子1kmのコースとなりました。距離が短くなったことは、愛好家にとっては残念ですが、初心者を含め、より多くの方にご参加いただけるイベントになりました。応募締め切りは1/13(月)です。私も5年ぶりにエントリー。10キロを走ります!



走れる体に戻すべく週末を中心に練習

# 令和6年12月定例会が閉会！

11/26～12/13までの18日間の日程で、令和6年12月定例会が開かれました。令和6年度羽生市一般会計補正予算、各特別会計、企業会計補正予算の他、人事院勧告に伴う市職員、議員の期末手当に関する条例改正、4つの条例改正、議員提出の2議案(市議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例、農作物へのカメムシ類等及び高温被害への対策拡充を求める意見書)〔最下段に全文掲載〕諮問1件(人権擁護委員の推薦)の20議案が上程されました。慎重な審査の結果、全ての議案が原案どおり、賛成全員及び、賛成多数可決、承認されました。私、中島は市長、副市長、教育長、議員の期末手当に関する2つ条例改正案に反対をしました。

一般質問登壇の際は、最後の一言が余計でした。規則に反した行動をとってしまったことから、その後、議員各位にお詫びしました。(中継録画をご確認ください。)

## R6・10/27 衆議院議員総選挙

羽生市でかかった経費は2,720万円

県委託金2,596.1万円 一般財源(羽生市支出)123.9万円

最高裁判所裁判官国民審査に係る経費	20万円
人件費(職員時間外手当・報酬)	1363.1万円
名簿作成、ポスター掲示板設置、撤去	353.1万円
投票入場券郵送代	214.6万円
期日前投票所プレハブ設置撤去	308.5万円
備品購入(計数機等)	287.6万円
需用費	165.8万円

## 市政を問う！ 61回目の一般質問

① 学校、保育所に残った備品を利活用すべき

Q. 来年度、一部小学校と保育所が統廃合される。現在、国内最大手のオンラインフリマアプリ「メルカリ」を運営する株式会社メルカリでは、47の自治体と連携し、自治体の不用物を再利用、資源確保を目的とした「メルカリshops」というサービスを提供している。11/23までの状況では、埼玉県を始め、県内市町村の名前は確認できなかった。メルカリshopsに限らず、学校、保育所に残った備品を積極的に自主財源の一部として、さらに人々への還元として既成概念にとらわれず積極的に利活用すべきと考える。市の見解を伺う。

答弁 企画財務部長

A. 「メルカリshops」の活用は、自主財源確保のための有効な手段の一つと考えている。他のオークションの活用・見積り合わせを実施する方法、跡地利活用をする事業者による備品活用を含めて市にとって最良なのかを積極的に研究していく。

② シルバー人材センターの今後について

Q. シルバー人材センターは、高齢者が働くことを通じて生きがいを得て、地域社会の活性化に貢献する組織であり、概ね60歳以上の方が数々の業種で活躍している。センターについて以下の点について伺う。  
① 昨今の会員登録者の傾向は？  
② 事務職員は仕事受注に向けてどんな活動を行っているのか？  
③ 築60年が経過した事務所について市はどのように考えているのか？

答弁 経済環境部長

A. ① 高齢者関連の法改正により、減少傾向にある。② ポスター、チラシ、HPの活用、様々な行事に参加し、センターについてPRしている。定期的に企業を訪問し就業ニーズを把握。

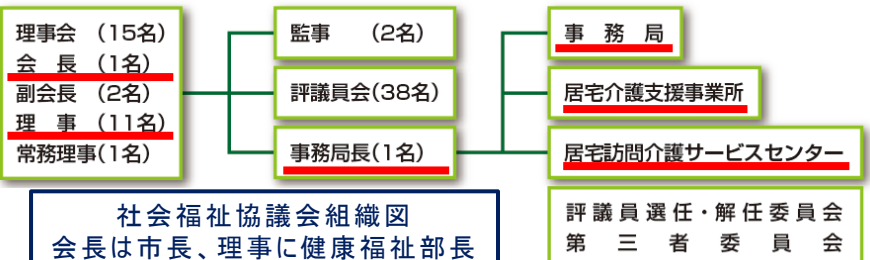
① 社会福祉協議会のあり方を見直すべき

Q. 社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない民間組織である。市職員との認識の多いが、羽生市職員ではなく、社会福祉法の方の職員である。羽生市職員録には、羽生市の「外郭団体」として記載されている。以下の点について伺う。  
① 補助金の増減と人件費の割合  
② 市からの事業委託の状況  
③ 上司のパワーハラコメントが原因で退職された方がいると庁内で大変に大きな話題となっている。職員の綱紀保持についてどのように考えているのか。

答弁 健康福祉部長・副市長

A. ① 職員の退職や長期休暇、定時昇給によるもの。人件費は99%。  
② 「障がい支援区分認定調査」「心配ごと相談」「ファミリーサポートセンター事業」「子育て支援ヘルパー事業」「生活支援体制支援事業」「ふれあい交流事業」「敬老祝い事業」などを委託している。  
③ 綱紀は社協内で図られるべき。(再質問により副市長答弁)パワーハラの噂があったことは市にも伝わっている。市として適切な対応を行った。パワーハラはないと認識した事象があった。

職種の開拓に努めている。③ 建て替え目標額3000万円。令和2年度から計画的に積み立てを行っている。現在の積立金1500万円。



### ●12/17 大野知事に意見書提出！

今夏、イネカメムシが大量発生。特に発生が多かった県東部では米の収穫量が例年の8割減となった農家もあり、埼玉県は被害調査を進めています。カメムシ防除は農家ごとの取り組みに任されていますが、被害農家の行政による大規模な防除を求める声をうけ、羽生市議会では12月定例会で埼玉県知事あての意見書を議案として上程。結果、全会一致で可決。12/17、市議会を代表して県庁知事室を訪問。大野埼玉知事にカメムシ類等と高温被害への対策拡充を求める意見書を直接手渡しました。



### 農作物へのカメムシ類等及び高温被害への対策拡充を求める意見書

- カメムシ類等の防除については、広域・集団防除が効果的であることから、実施可能な地域では来年度の実施に向けて検討すること。
- カメムシ類等を越冬させない為、農閑期における対策を実施すること。
- カメムシ類等が、農地以外にも生息しており、特に河川や公園の除草による飛来の報告があるため、除草時期に関しては、国・市町村・他県など関係各者との連携を図ること。
- 今回の被害は災害と捉え、農業による防除に対して、各戸への補助を実施すること。また、果樹については、被害防止を図る観点から多目的防災網に係る補助制度を措置すること。
- 大きな被害により、来年の作付けや栽培に影響が出ている農家へ被害実態に応じた支援を行うと同時に融資制度の周知や利用に係る支援を行うこと。
- 収量低下により、飼料用米、米粉用米の出荷について大きな影響が出ており、交付金に係る出荷契約数量の変更手続きが見込まれるので、提出書類の簡素化など、県が書類提出への支援を行うとともに、違約金については、国と全農に減免を働きかけること。
- カメムシ類等の発生源等の生態研究をすすめること。
- 高温に強い品種開発を加速させること。

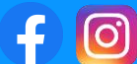


88号裏面「羽生市におけるドラマ・映画の主な撮影実績」の中で誤りがありました。正しくはTBSドラマ「TOKYO MER」です。訂正、お詫びします。

中島なおきの日々の活動はこちらをチェック！

中島なおき note

検索



発行：羽生市議会議員 中島直樹【活動レポートNO.89】

事務所：羽生市南羽生4-17-2 TEL 070(6488)4588

E-mail：japanist0422@live.jp

これまでの経緯から、匿名のご連絡には対応できません。ご理解賜りますようお願いいたします。